



♪ 音楽発表会は大成功でした



コロナ禍の中、実施できるのかどうか心配していた音楽会ですが、保護者の皆様方のご理解とご協力によって、音楽発表会という形で実施することができました。

子どもたちは、これまでの練習の成果を存分に発揮し、精一杯歌い、演奏できたと思います。音楽発表会のテーマである「ひびけ歌声 かなでよう 心一つに」のように、澄んだ歌声と、そろった音で素敵な音色を体育館中に響き渡らせることができました。また、相手を思う鑑賞態度も立派でした。

応援して下さった保護者の皆様方に心から感謝申し上げます。



初めての音楽発表会は、音楽劇「大きなかぶ」を、1年生全員で歌ったり、演奏したりしました。一人一人のセリフも大きなかぶに負けないくらい大きな声で言うことができました。最後にかぶが抜けたのは、1年生全員の協力があったからです。

小学校生活最後の音楽発表会となった6年生 二部合唱「小さな勇気」は、歌詞の意味がしっかりと伝わってきて、深い感動に包まれました。合奏の「剣の舞」は、テンポを合わせるのが難しい曲ですが、見事に演奏してくれました。さすが、最高学年です！

3年生：消防署見学 11/5

社会科の学習で、消防署見学に行ってきました。消防署内と消防自動車、救急車を見させていただきました。なるべく早く現場に到着するための工夫を知ることができました。放水体験も思い出になりました。



2年生：乗り物遠足 11/6

電車に乗って、城山動物園と城山公園に行ってきました。電車の窓から見える景色を楽しんだり、マナーを守って小さな声で話したりしていた子どもたちでした。城山動物園では、動物たちのかわいい姿を笑顔で見っていました。



なかよし旬間

～「ありがとう」日滝に広がる笑顔の輪～

16日(月)～27日(金)まで、「なかよし旬間」を実施しました。自分自身や友だちの姿を見直すことを通して、自分や友だちの良さに気づき、お互いの存在を大切にしようとする心情を育てる活動をしました。具体的には、なかよしロードを設置し、「なかよし標語」や「人権ポスター」、友だちにしてもらったことや、かけてもらった言葉で嬉しかったことを書く「ありがとうの花束」などを掲示しました。

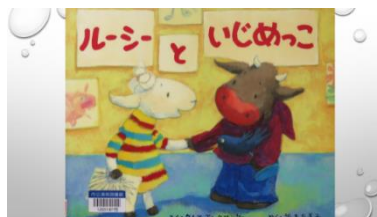
学校長からは、「ルーシーといじめっこ」という絵本の読み聞かせがありました。悩みを言えずに苦しんでいる子どもや、いじめをしてしまう子どもの気持ちを学年の発達段階に応じて考えることができました。この旬間を通して、更になかよくなれた子どもたちでした。

【なかよし旬間 校長講話 TV放送にて 11/4】

みなさんおはようございます。

先週、音楽発表会が終わりました。みなさんの歌や合奏を聴いたお客様が「とても素晴らしい演奏で感動しました」と言ってくださいました。私も同じ事を感じました。みなさんが一生懸命練習してきたことや表現したいことがしっかり伝わってきました。そして、お互いの発表を聴き合い、認め合うことがとても大事なあとあらためて感じました。

さて、今日は、これから始まる11月のなかよし旬間にちなんで、一冊の絵本のお話をしたいと思います。題名は「ルーシーといじめっこ」です。



ルーシーといじめっこ

さく：クレア・アレクサンダー

やく：福本友美子

どうでしたか？工作のクワダドリをこわされたり、他にもいろいろないじわるをされたりしていたけど、誰にも言えなかったルーシー。みなさんの中にはルーシーのように1人で悩んだり苦しんだりしている人はいませんか？そして、トミーはどうしてこんないじめをしてしまったのでしょうか？でも、最後にルーシーとトミーは仲良しになりますね。教室で、ルーシーやトミーの気持ちについて話し合ってみてください。

いじめは絶対に許されません。相手の気持ちを考え、お互いに思いやりをもって接していけば、みんな仲良くできるし、自分もとても気持ちがよくなります。

「ありがとう」や「ごめんなさい」が素直に言い合える友だちどうしになれるととてもいいなと思います。これで校長先生の話をおわります。

なかよしロード

「ありがとうの花束」でいっぱいになりました



4年生：社会見学 11/25

塩野浄水場では、「水はどのようにつくられるのか?」、長野環境エネルギーセンターでは、「ゴミはどうなるのか?」について、学習することができました。中野市立博物館では、プラネタリウムを見たり、博物館前の広い庭の芝生の上でおいしいお弁当を食べたりしました。

